



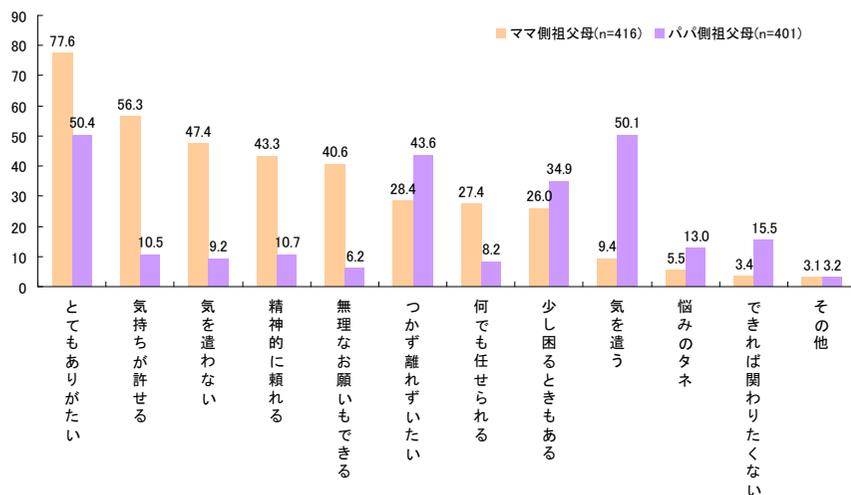
### パパ側祖父母のサポートはありがたいが「つかず離れず」の距離が最適

ママにとって、ママ側祖父母はやはり身内だけあって、気が休まる存在だ。ママ側祖父母は「とてもありがたい」「気持ちが許せる」「気を遣わない」がTOP3である一方、パパ側祖父母のそれはかなり差がある。「とてもありがたい」(50.4%)とは思ふものの、「つかず離れず」の距離が最適と感じている。「気を遣う」など否定的な言葉も多い(グラフ①)。

金銭的・サポートについても同様で、ママ側祖父母については、「ありがたい」「なくてもいいがうれしい」「申し訳ない」など好意的な言葉が並ぶ一方、パパ側祖父母については、「ありがたい」が1位だが、それ以降は「期待していない」「多すぎる」と不満の声が上位に並ぶ(グラフ②)。

また、パパ側祖父母の方がママ側祖父母よりも、「金銭的に余裕があると思う」人が多い結果になったのも興味深い(グラフ③)。「シックスポケット」とは言え、ママの感覚からすると、ママ側祖父母とパパ側祖父母への気持ちはかなり差がある。

グラフ①あなたにとって、祖父母はどんな存在ですか？(複数回答)



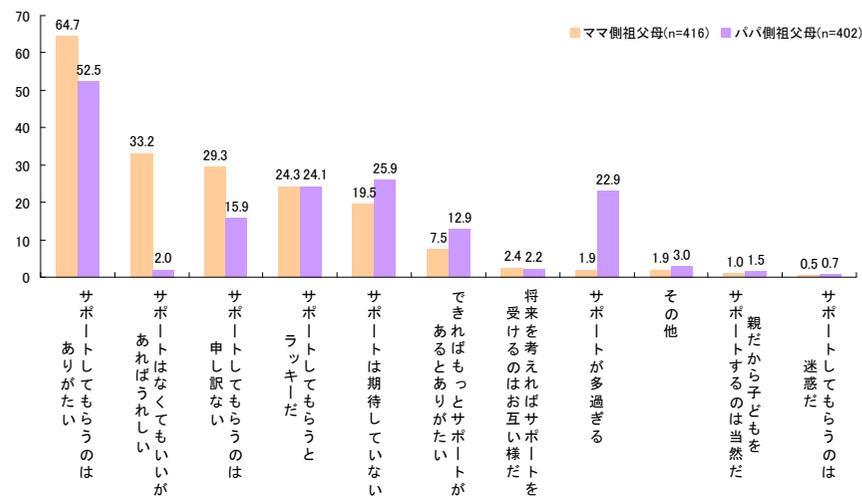
**園児とママの情報誌「あんふあん」** 私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。  
(あんふあんサイト <http://www.enfanble.jp/>)

**リビングくらしHOW研究所** 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

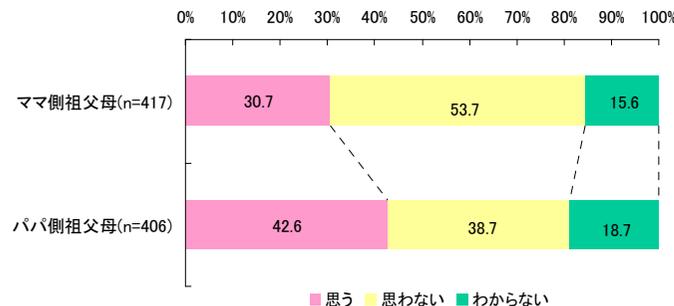
ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

グラフ②祖父母からの金銭的・物質的サポートについてあなたの考えに当てはまるのはどれですか？(複数回答)



グラフ③祖父母は金銭的に余裕があると思いますか？



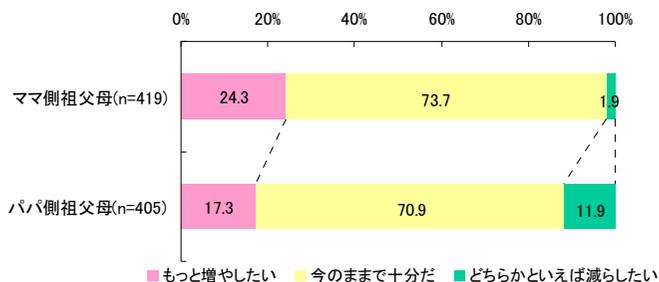


### 祖父母とは子どもを介してのつながりだが、ママ側祖父母にママ自身が甘えたい

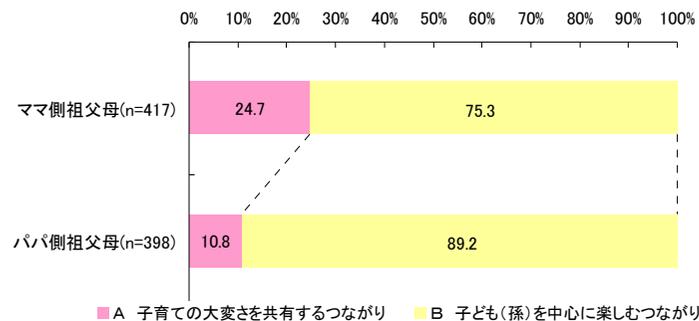
7割のママは、コミュニケーションの時間や回数を今のままで満足しているが、ママ側・パパ側祖父母ともに「もっと増やしたい」と思っている人が、2割近くいる(グラフ④)。

ママ側祖父母・パパ側祖父母どちらも、子ども(孫)を介してのつながりであることは間違いない(グラフ⑤)が、ママ側祖父母に対しては、「ママの生活をサポートしてくれる」存在と考えている人が46.7%もいる。やはり親子の関係のため、ママも実の親には甘えやすく、親(祖父母)も娘(ママ)に優しく、「孫の祖父母」というより「自分の親」として、娘の生活をサポートしてくれる存在だからだろう(グラフ⑥)。

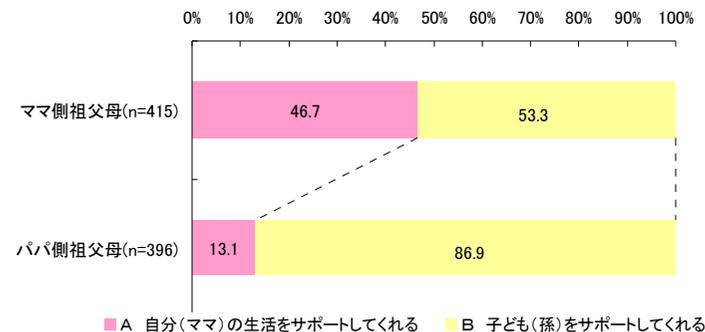
グラフ④あなたは、祖父母と今よりコミュニケーションの時間や回数を増やしたいと思いますか？



グラフ⑤どんなつながりか



グラフ⑥誰に対してのサポートか



**園児とママの情報誌「あんふあん」** 私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。

(あんふあんサイト <http://www.enfanble.jp/>)

**リビングくらしHOW研究所** 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

### <調査概要>

●2013年8月22日～9月5日実施のあんふあんweb、リビングweb、シティwebのメールマガジンアンケートの回答から、430件を集計

### <調査実施>あんふあん